

レンコン優良系統の選抜

農業総合センター生物工学研究所

本県のレンコンは生産量で全国の約50%を占める重要な品目です。しかし、生産現場では、産地や生産者間で品質や収量に大きなバラツキがあることが問題となっています。そこで、優良な系統を選抜し、産地に広く導入することによって、この問題を解決しようと、県内各産地から優れた系統を集め、比較試験を行い、収量性や品質に優れた、年内の掘り取りおよび年明けの掘り取りに適した系統を各2系統、計4系統選抜しました。

優良系統の収集と選抜

生産者やJAへの聞き取り調査により、各産地から優れた15系統を収集し、土浦市の現地圃場で比較試験を行いました。収量や歩留まりを評価するとともに、形や味など数字での評価が難しい項目については、生産者や流通関係者などの協力をおおぎ、優良な4系統を選抜しました。

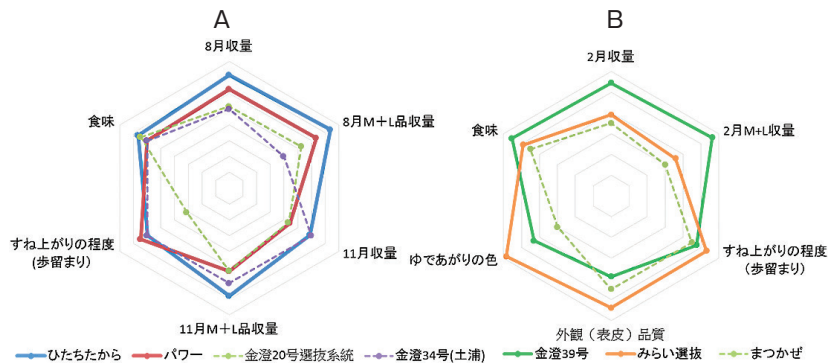
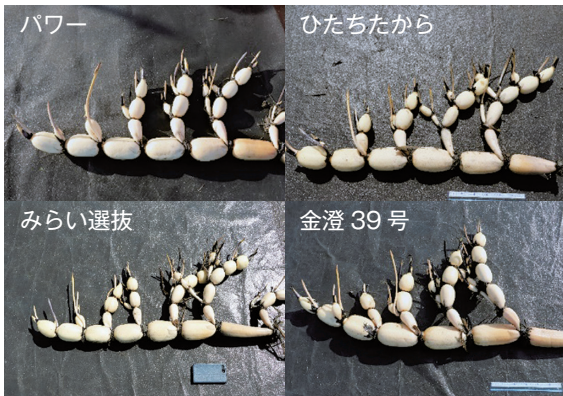


図1 掘り取り調査の結果
A：年内掘り向け系統、B：年明け掘り向け系統



選抜した4系統の姿

優良系統の特徴

- 生育が早く年内の掘り取りに向く系統
「パワー」：肉厚で断面形状が良い
「ひたちたから」：食感軟らかく、良食味
- すね上がりが少なく年明け掘りに向く系統
「みらい選抜」：丸型、色白で外観が良い
「金澄39号」：多収で、甘味があり、良食味

優良系統の普及に向けて

本課題の取り組みにあたっては、JA土浦田村連根部会をはじめ、各産地の生産者やJA、地域普及センターなど多くのご協力をいただきました。現在、産地の生産部会を中心に種ハスの増殖を行っていますが、レンコンは掘り残しや隣接圃場からの混入等により混種しやすいため、注意が必要です。品質の揃った優良な系統を維持・生産し続けるため、今後も混種しないよう、細心の注意を払いながら、種ハスを増殖していくことが求められます。



掘り取り調査及び品質調査の様子